

令和 5 年度実施結果の概要 及び 令和 6 年度事業計画（案）

	取 組 〔 第 3 次計画 の事業 〕	目 標	令和 5 年度計画	令和 5 年度の実施結果	令和 6 年度計画（案）
1	豊かな漁場への改善の取組 第 3 次計画 (H26-H28) の 節番号：3 節-1	漁場改善効果の検証と漁業者グループ・漁協・地元市及び県との協力による漁場改善の推進	1. 漁業者グループによる干潟保全活動の支援（海底耕うん、害敵生物の駆除等） 2. 漁場環境改善対策の検討 3. 覆砂・碎石覆砂に向けた測量及び底質調査の実施 4. 「東京湾北部浅海漁場再生事業連絡協議会」の運営支援	1. 漁業者グループによる干潟保全活動の支援 ・ 海底耕うんや害敵生物駆除などを実施 [資料 3] ・ 船橋地区漁場造成（碎石覆砂）のアサリ資源に対する効果調査結果 [資料 4] 2. 漁場環境改善対策の検討 ・ 船橋市漁協活動グループ碎石覆砂検討会に参加し、漁場環境改善対策を検討した。 （令和 5 年 5 月 9 日、令和 6 年 2 月 14 日） 3. 覆砂の事業実施に向け、試験覆砂（面積 400 m ² 、厚さ 20cm）を実施 [資料 5] 令和 5 年度に予定していた測量及び底質調査は、試験覆砂の効果確認後、実施予定 4. 「東京湾北部浅海漁場再生事業連絡協議会」の運営支援 ・ 協議会 R5 年度 3 月書面開催 議題は R5 結果、R6 計画（案）	1. 漁業者グループによる干潟保全活動の支援（海底耕うん、害敵生物の駆除等） 2. 漁場環境改善対策の検討 3. 効果調査（試験覆砂）の実施 4. 「東京湾北部浅海漁場再生事業連絡協議会」の運営支援
2	ノリ養殖業・貝類漁業対策 第 3 次計画 (H26-H28) の 節番号：3 節-2	漁場特性や環境変化に対応したノリ養殖管理の実践と二枚貝の増産対策の推進	1. ノリ芽健全度調査及び技術指導の実施 2. 漁業者と連携した貝類資源調査の実施 3. アサリ資源増大対策の検討 4. ハマグリ種苗の漁獲までの管理手法の開発（稚貝育成、秋冬季以降における干潟育成手法の検討）	1. ノリ芽健全度調査及び技術指導の実施 [資料 6] 2. 漁業者と連携した貝類資源調査の実施 [資料 7] 3. アサリ資源増大対策の検討 ・ 水産多面的機能発揮対策サポート専門家による市川市漁協活動グループの活動状況ヒアリングに参加し、アサリ資源増大対策を検討した。 （令和 6 年 2 月 26 日） 4. 被覆網によるハマグリ稚貝の育成試験、成貝サイズの育成適地選定試験を実施	1. ノリ芽健全度調査及び技術指導の実施 2. 漁業者と連携した貝類資源調査の実施 3. アサリ資源増大対策の検討 4. ハマグリ種苗の漁獲までの管理手法の開発（成貝サイズまでの好適育成条件の把握）
3	貧酸素水塊情報の高度化 第 3 次計画 (H26-H28) の 節番号：4 節-11	高精度な貧酸素水塊情報の提供と浅海域漁場の有効利用の推進	1. 漁業者との共同調査による貧酸素水塊速報の発出 三番瀬を対象とした貧酸素水塊分布予測システムの運用 2. 貧酸素水塊の漁業資源への影響調査を実施するとともに、貧酸素水塊による漁業被害を軽減する漁場改良手法の検討、開発を行う。	1. 漁業者と共同調査を実施し、令和 5 年は計 25 回の貧酸素水塊速報を発出 [資料 8] 三番瀬を対象とした貧酸素水塊分布予測システムの試験運用を実施 2. 生物採捕や水質・底質分析により、浅場における稚魚の成育場・避難場機能を調査し、貧酸素水塊による漁業被害を軽減する手法を検討	1. 漁業者との共同調査による貧酸素水塊速報の発出 三番瀬を対象とした貧酸素水塊分布予測システムの運用 2. 貧酸素水塊の漁業資源への影響調査を実施するとともに、貧酸素水塊による漁業被害を軽減する漁場改良手法の検討、開発を行う。